

【学習の導入】一分

- T パラリンピック、読んでみた人？
- C （三分の二くらいの児童が挙手）

【読む】七分

- T 今日はまた読んでもらいましょう。昨日のように読む人は立って読む。聞く人はしっかりと本を持って聞く。
- C （九人が音読をする）
- T 今日の九人の人もゆっくり読みました。言葉をしっかりとつないで読んでいてよかった。

【とく】十四分

- T 本を静かに置いてください。ゆっくり、はっきり読んでくれましたね。
- T 障害のある選手が、競技ができるための道具や人が出てきました。何が出てきたかな？
- C タツピングバー。
- T これは何に使うの？
- C 水泳です。
- T どういう人が泳ぐときに使うのかな？
- C 目に障害のある人です。
- T タツピング、ポンとやる人は誰？
- C コーチです。
- T タツピングバーはコーチが使ってくれますよ。もう一つあったね、別な種目で。
- C ランプです。
- T これはどんな競技で使うの？
- C ポッチャです。
- T そうポッチャです。ランプはどういう人が使うの？
- C アシスタントです。
- T アシスタントが腕貸してくれるの。指示する人は誰ですか選手。
- T いろいろな道具がそろっていても、選手がどれくらい頑張ったかで決まるわけですよ。オリンピックに出る選手と同じでしょ。パラリンピックの選手はどんな力をもっているか書いてあった？
- C 勇気、強い意志、インスピレーション、公平の四つです。
- T （四つを板書）私、もう一度読むから。（音読）  
勇気の中で大事な言葉はどれだと思う？



- C 前向き。
- T そうだと思った人は手を挙げて。
- C (何人かが挙手)
- T 勇気は前向き。後ろ向きは逃げる。前向きは逃げない。強い意志とは、(強い意志のところの文章を読む。)この中で大事な言葉は何?
- C 限界。
- T いいね、これ大事な言葉です。ここも二つほしいんです。
- C 決してあきらめず。
- T そう、あきらめず。皆さんすごいです。
- T インスピレーション、(インスピレーションのところの文章を読む。)さあ、何だろう?
- C 共感させる力のことです。
- T 出ましたね、ピタツと。共感。共感というのは一人じゃない。一人じゃないということが書いてあるよ。共感というのは人々の心と関係ありますよ。
- T 最後の公平。(公平のところの文章を読む。)大事なところ、一つだけ言ってもらいたい。
- C スタートライン。
- T そこです、誰もが同じです。

【かく】十分

- T 今日の勉強は、パラリンピックを目指すものところを書いて勉強します。早速始めてください。(黒板に三行を板書)
- C (子供たちはノートに書く)
- T はい、ありがとうございます。では、ノートを閉じてください。鉛筆はノートに挟んで閉じてください。教科書も閉じてノートに重ねてください。(教科書閉じていない子供に「教科書閉じていいよ」と声掛け)

【よむ・とく】十四分

- T では、読むよ。最初は声を出さないで。
- C (黙読をする)
- T 声を出して、大きな声で。
- C (音読をする)
- T 分からない言葉あるかな?
- C 多様さ。
- T 多様さね。多様さと似た言葉があるんだけどね。
- C 平等。
- C 活躍。
- T いろんなということなので…。じゃあこれは、挑む。挑



- むってどういうこと？
- C やる。
- C 決闘でやると言われたときに、俺やるっていうこと。
- T 挑むといたら、相手は自分よりうんと弱いのに挑むの？ 相手は自分より強いのにいくのが挑む。後は大丈夫？
- T 平等は分かる？
- C 同じ。
- T 社会は？
- C 世の中。
- T ピッタリ。(黒板の文章を)二つに分ける。どこで分かれる？
- C 最初からパラリンピックまで。後は最後まで。
- T 前は誰のことが書いてある？
- C 選手です。
- T 後ろは何のこと？ 漢字二つだよ。
- C 分からない
- T こっち(後半)は？ 書いている言葉の中で。
- C 社会です。
- T いいね、どんな社会にしたいの？
- C 活躍できる社会。
- T 誰が活躍するの？
- C 選手。
- T 選手も活躍する、後は？
- C 人です。
- T 人ね、人と同じことを別な言葉で。
- C だれもがです。
- T パラリンピックを見てる： だれもが。
- T では、前の方。選手。選手のもっている力は？ 四つあるでしょ。言わなくてもいいです。選手は何をしてこのような力をもつようになったの？
- C 練習です。
- T 厳しいトレーニングです。トレーニングを積むってどれくらい積むの？ 一週間、二週間？
- T パラリンピックは何年に一回あるの？
- C 四年に一回です。
- T そうです、出ようと思ったら一年も二年も練習を積むんじゃないかな。厳しいんだよ。毎日、毎日、選手、そうやって頑張っている。
- T ここに出てきましたけれども、選手だけのパラリンピックではなく、コーチもあるよ、選手もあるよ、誰のパラリンピックにしたいの？



- C さまざまな人。
- T 上手に言ったね。さまざまな人、だれものですね。
- T 最後、読んで終わりにしよう。腰を立てて、合わせて。
- C (音読をする)
- T 三日間よくやってくれました。あとは、担任の先生と一緒にやってください。

十一月六日 金 日直 のぞみさん

水ターコー  
ボラーヤー

選手

勇気 前向き

強い意志 げん界 あきらめず

インスピレーション 共感 人々

公平 だれもが同じ

さまざまなしょうがい

のある選手が、きびしい

トレーニングをつんで

いどむパラリンピック。

それは、人が持つ多様さ

をみとめ、たれもが平等

に活やくできる社会の

実現を目指すための

ものなのです。